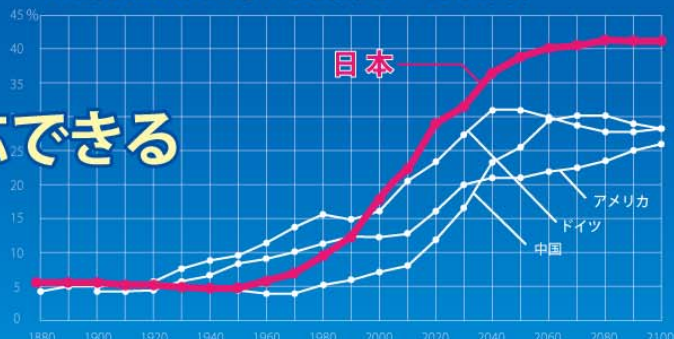


# ITを活用した 超高齢社会の到来に対応できる 歯科医師の養成

65歳以上人口比率の長期推移・将来推計



超高齢社会の到来により、歯科患者の  
基礎疾患有病率・服薬率の増加

## 超高齢社会に必要とされる歯科医師像の把握

- ・全身と関連づけて口腔を診れる歯科医師
- ・基礎疾患を有する患者の歯科治療を安全に行える歯科医師

## ITを活用した教育センター (3大学と歯科医師会)における取組内容

1. 能動型学習資源の改良  
[e-learning・VPシステム・電子ポートフォリオ]
2. ITを活用した超高齢化社会に対応した  
歯学教育プログラムの開発
3. 教育目標の到達度の評価
4. ITを活用した歯学教育プログラムの改良



## 教育目標とIT教材

### 教育目標

1. 全身に関連する基礎知識の習得
2. コミュニケーション・臨床推論能力の養成
3. 自己評価能力の養成

基礎知識

e-learning システム

臨床推論能力

コミュニケーション  
能力

VPシステム



(仮想患者システム)

自己評価能力

臨床実習などにおける  
電子ポートフォリオの活用